

特定健診・特定保健指導の 委託先の質の担保について



豊島区保健福祉部地域保健課
上野雅子

豊島区の国保情報（H22）

豊島区人口

（0~74才） 240,324人＋（外国人18,903人）

（40~74才） 111,116人＋（外国人10,587人）

豊島区国保

（40~74才） 49898人＋（外国人約3000人）

**国保加入者特定年代の
約44%の割合**

豊島区での特定健診

- 所管の国保課より保健分野（地域保健課）に執行委任
- 特定健診を医師会に委託
健診のながれ
 - ①受診券を対象者に発送【3期に分けて】地域保健課
 - ②受診券を持って契約医療機関にて健診
 - ③医療機関から検体を健診センターに回収
 - ④健診センターで解析し、各医師に結果を戻して、判定してもらう
 - ⑤健診センターから医師会を通じて結果を個別通知

豊島区での特定保健指導

- 2つの民間事業者に委託
- 特定保健指導のながれ
 - ①医師会（健診センター）にて階層化（結果から間をおかず進めるために）
 - ②階層化したデータを受け取り、対象者に利用券発送。（個人の意思確認期間10日間）地域保健課
 - ③意思確認後の個人データを2事業者に渡し、事業者から保健指導の勧誘開始。（電話、はがき等）
 - ④保健指導日時の予約後、保健指導実施。
 - ⑤事業者は、毎月実施状況を地域保健課に報告
 - ⑥3月までにすべての初回面接を終了
 - ⑦次年9月までにすべての支援を終了
 - ⑧次年12月に実績報告、自社評価を提出いただく

あなたの自治体の特定健診・特定 保健指導はなぜ委託にするの？

- 特定健診の精度管理を統一したい
- 受診者の利便性を高めるため
- 特定健診結果から特定保健指導の階層化等事務作業の人員が確保できない
- 保健指導対象者が多いため自前では対応できない
- 保健指導の質を高めるため、多様なノウハウを生かした保健指導を実施し、効果アップを図りたい
- 保健指導はあまり重要視していない



委託事業者 質の確保について



特定保健指導実施要領の提示

1. 業務の目的
2. 保健指導の対象者
3. 実施する期間
4. 業務委託に関すること
5. 対象者の振り分け方
6. 利用方法
7. 指導の方法
8. 対象者の特別な取扱い
9. 保健指導実施の注意点
10. 保健指導協議会参加について
11. 委託事業者計画書の提出及び指導者名簿
12. 報告書の提出
13. 精度度管理について
14. 事故の報告
15. 委託料の種類と支払い
16. 個人情報保護
17. 保健指導の評価
18. 区への報告
19. 事業従事者の健康管理
20. その他

業務の目的で押さえておきたいこと

- 豊島区国保被保険者の特徴を把握してもらうこと
- 豊島区の国保現状を把握してもらうこと
- 本事業の区の目標をきちんとおさえること

期間・振分けで押さえておきたいこと

- 初回面接を必ず3月までに年度の分すべてを終了すること
- 区の対象者を2地区に分け、2事業者で担当すること
- 対象者はどちらの業者をも選べること（事業者同士で対象者獲得に向け、競争していただくため）

対象者の取扱いで押さえておきたいこと

- あくまでも対象者の保健指導を受けける意思を大切に
- 保険証の確認はきちんと
- 受診勧奨者・途中内服者の対応
- 来ていただいてありがとう！
お得な情報をお持ち帰りくださいという精神で

計画書・報告関係

で押さえておきたいこと

- 区の方針に沿っているか
- 報告はその都度できているか
- データの誤入力がないか
- 期日をきちんと守る

事業者選定は
プロポーザル方式で！



なぜプロポーザルなのか

- 保健指導は質の担保が最重要
 - ・ 創意工夫はあるのか
 - ・ 企画力の継続性は
 - ・ 効果が上がる技術力があるか
 - ・ 国保対象者の性質を把握したうえで対応できる能力があるのか
- 保健指導だけに特化した業者か
 - ・ どれだけ区の姿勢に寄り添うことができるか
 - ・ 特定保健指導事業以外のノウハウをもっているか



特定保健指導プロポーザルについて(1/2)

- プロポーザル方式（企画提案方式）による一般公募を実施

国保特定保健指導委託業務（西部地区）プロポーザルの流れ

平成24年 2月 8日(水)	募集要項、概要書の公表
平成24年 2月20日(月)	プロポーザル説明会
平成24年 2月27日(月) ~ 28日(火)	問い合わせの受付
平成24年 2月29日(水)	問い合わせの回答
平成24年 3月 1日(木) ~ 2日(金)	提案書受付
平成24年 3月 9日(金)	一次審査（書類選考）結果通知
平成24年 3月14日(水)	二次審査（プレゼンテーション選考）
平成24年 3月23日(金)	最終結果通知

特定保健指導プロポーザルについて(1/2)

- プロポーザル選考経過

(1) 説明会参加…………… 5 事業者

(2) 申込み・提案書提出…………… 3 事業者

(3) 一次選考（書類選考）合格…… 3 事業者

(4) 二次選考（プレゼンテーション選考）

最終合格 1 事業者

株式会社 ○○○



プロポーザル審査の基準について

	評価内容
1	特定保健指導の内容・運営
2	特定保健指導利用率に関する方策
3	特定保健指導実施者の力量・質の確保
4	経費
5	実績・成果
6	人材などの受託人員体制
7	機関情報
8	安全・管理体制
9	会場・設備・利便性

プロポーザル審査の視点について

- 区民の知名度はどのくらいか
- 区のこれまでの特定保健指導で弱かった点をクリアできるか
- 区民に“お得感”をあたえられるか
- 指導後のフォロー体制が整っているか
- 区の事業に協力的か



委託事業者 質の向上について



実施状況の把握に関する資料の統一化

毎月の実施状況把握資料

データ受渡年月日	支援種別	特定保健指導対象者数	○事業者分 (2+3+5)	特定保健指導 初回参加者数 ①	特定保健指導 実施率	特定保健指導 評価者数 ②	特定保健指導 参加不明者 ③	特定保健指導 終了者	特定保健指導 途中脱落者 (357ア ロー子)	特定保健指導 途中脱落者 ④	特定保健指導 実施者数
1回目	動機付け支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	構造的支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	合計		0	0	#DIV/0!	0	0	0	0	0	0
2回目	動機付け支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	構造的支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	合計		0	0	#DIV/0!	0	0	0	0	0	0
3回目	動機付け支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	構造的支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	合計		0	0	#DIV/0!	0	0	0	0	0	0
4回目	動機付け支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	構造的支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	合計		0	0	#DIV/0!	0	0	0	0	0	0
5回目	動機付け支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	構造的支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	合計		0	0	#DIV/0!	0	0	0	0	0	0
6回目	動機付け支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	構造的支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	合計		0	0	#DIV/0!	0	0	0	0	0	0
7回目	動機付け支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	構造的支援		0	0	#DIV/0!	0	0				
	合計		0	0	#DIV/0!	0	0	0	0	0	0
	動機付け支援		0	0	#DIV/0!	0	0				

実施状況の把握に関する資料の統一化

3か月ごとの実施状況把握資料

A	B	C	D	E	F	G	H	I
送付回数	特定保健指導通番 NO	各事業者通番 NO	受診者番号(特定保健指導受診者番号)	特定保健指導利用券番号 (区後日追加)	氏名	電話番号	郵便番号	住所1
区追加	区追加	区追加						
J	K	L	M	N	O	P	Q	R
住所2	住所3	管轄	変更後管轄	管轄変更	性別	性別男女	生年月日	年齢
		区追加	区追加	区追加		区追加		
				1.ハガキより変更				
S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA
年齢層	受診日	受診番号	身長	体重	BMI	腹囲	血圧(高)	血圧(低)
AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ
尿蛋白	尿糖	尿潜血	アルブミン	AST	ALT	γ-GT	T-Cho	HDL-C
AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS
LDL-C	中性脂肪	尿酸窒素	クレアチニン	尿酸	血糖	HbA1c	白血球数	赤血球数

EX	EY	EZ	FA	FB	FC	FD	FE	FF
特定保健指導コース	初回面接月	中断者状況	中断理由	請求用・特定保健指導実施状況個票 初回面接	請求用・特定保健指導実施状況個票 中間支援	請求用・特定保健指導実施状況個票 評価終了	請求用・特定保健指導実施状況個票 途中脱落	請求用・特定保健指導実施状況個票
事業者追加	事業者追加	事業者追加	事業者追加	事業者追加	事業者追加	事業者追加	事業者追加	事業者追加
請求時提出	請求時提出	請求時提出	請求時提出	請求時提出	請求時提出	請求時提出	請求時提出	請求時提出
特定保健指導コース参照	初回面接月入力 例(8月実施→8)	1.初回面接のみで脱落 2.中間支援途中で脱落 3.評価のみ未実施で脱落 4.実施前ご資格喪失 5.初回面接のみで資格喪失 6.中間支援途中で資格喪失 7.評価のみ未実施で資格喪失	1.服薬開始済 2.他で利用済 3.所在不明 4.脱落認定 5.資格喪失 6.除外対象者 7.自己都合 8.その他	1.今回請求分 2.既請求済分	1.今回請求分 2.既請求済分	1.今回請求分 2.既請求済分	途中脱落月日	摘要欄には、途中脱落の際の終了ポイントを記載

特定保健指導評価指標の提示

	評価指標	内容	評価者	時期
1	特定保健指導事業者帯同による評価	委託先の保健指導者の制度管理	区	帯同時
2	「集団」を対象とする評価	特定健診・保健指導のアウトプット・アウトカム評価 保健指導のプロセス評価	区	1年後
3	「事業」を対象とする評価	委託先保健事業者の制度管理	区	1年後
4	「事業」を対象とする評価	特定健診・保健指導のストラクチャー評価	区・第3者	1年後
5	最終評価「医療費」	特定健診・保健指導の三稜青果評価	区	3・5・10 20年後

帯同時評価指標

1・特定保健指導事業者帯同による評価

平成 年 月 日

事業者 () 評価者 ()

	1	2	3	4	5	コメント欄
	真くない	あまり真くない	ふつう	だいたい真い	真い	
1. 会場の設置						
(1) アクセス						
(2) 保健指導場所						
2. 指導時間						
(1) 相談時間						
3. 指導内容						
(1) 指導者の声のトーンやペース配分						
(2) 対象者の健康状態・意識・性格傾向の把握						
(3) 対象者を知らなく薄項条件の把握						
(4) 対象者の話の受け止め						
(5) 健診結果の説明						
(6) 食生活の話						
(7) 身体活動の話						
(8) 指導関係の使い方						
(9) 目標設定の適切さ						
(10) 具体的な行動目標設定						
(11) 実践プログラムの紹介						
(12) 実践のための支援						
(13) 相談者の目標達成度による改善案の提示						
(14) スケジュール調整						
4. 指導者						
(1) 身だしなみ						
(2) 挨拶の基き						
(3) 指導の態度						
(4) 言葉使い						
5. 全体						
(1) 実施の流れ						
(2) 相談者の満足度						
(3) 今後の継続意						

集団を対象とする評価

段階	評価項目	評価先
特定健診・保健指導全体 (2年のみ)	全体的事項 (健診受診率)	法定報告 (TKAC0011)
	内臓脂肪症候群に関すること (メタボ予備群・該当者) の人数・割合	特定健診・特定保健指導実施結果報告
	服薬中の者に関すること (3疾患の服薬中の者) の人数・割合	
	内臓脂肪症候群該当者の減少に関すること (昨年度との比較)	
	内臓脂肪症候群予備群の減少に関すること (昨年度との比較)	
	保健指導対象者の減少に関すること (昨年度との比較)	
	特定保健指導に関すること	
	○特定保健指導の対象者の人数・割合	
	○服薬中のため特定保健指導から除外したも者の人数・割合	
	○特定保健指導の利用者の人数・割合	
○特定保健指導の終了者の人数・割合		
※5歳刻み年齢階級別、男・女・計		
※2年間の記録で前年度との増減		
特定健診・保健指導全体 (1年のみ)	全体的事項 (健診受診率)	法定報告 (TKAC002)
	内臓脂肪症候群に関すること	TKAC001 と同じ内容
	服薬中のものに関すること	
	内臓脂肪症候群該当者の減少に関すること	
	内臓脂肪症候群予備群の減少に関すること	
	保健指導対象者の減少に関すること	
	特定保健指導に関すること (保健指導終了者の割合)	
※5歳刻み年齢階級別、男・女・計		
特定保健指導総括	特定保健指導 (動機付け支援・積極的支援) の実績値	法定報告 (TKBD003)
	○年度途中異動・除外者が発生した者	特定保健指導総括表
	○年度途中異動・除外者の無い者	
	○年度初加入者	
	○年度途中加入者	
	○年度中保健指導実施者	

事業者との協議会・研修会を大切に！



協議会・研修会

- 6月：開始前
- 11月：途中経過（実施率向上に向けて）
- 2月：昨年の実施結果と評価
- 4月：新年度に向けた研修会



協議会 で提供する内容

- 区の健診結果情報
- 区健康分布及び医療費の推移
- 保健指導実施結果
- 保健指導実施内容
- 法廷報告情報
- 国保連絡事項
- 意見交換



研修会 で提供する内容

- 区の健診結果情報
- 区健康分布及び医療費の推移
- 保健指導実施結果
- 保健指導で配慮していただきたいこと
- 区の介護予防情報
- 区健康情報資源の提供
- 意見交換



実際の協議会資料

豊島区 第2回特定保健指導協議会

地域保健課 保健事業係
連絡先 03-3987-4660
管理栄養士 上野
保健師 小池



平成24年1月30日

平成22年度 特定健診・特定保健指導の結果

平成22年度特定健診状況

健診名	年齢	平成22年度								
		男性			女性			計		
		対象者数 (人)	受診者数 (人)	率 (%)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	率 (%)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	率 (%)
特定健康診査	40～44	3,738	732	19.6%	2,762	832	30.1%	6,500	1,564	24.1%
	45～49	3,104	718	23.1%	2,458	844	34.3%	5,562	1,562	28.1%
	50～54	2,482	638	25.7%	2,261	787	34.8%	4,743	1,425	30.0%
	55～59	2,781	759	27.3%	2,544	1,015	39.9%	5,325	1,774	33.3%
	60～64	4,129	1,336	32.4%	4,869	2,339	50.1%	8,998	3,675	41.8%
	65～69	4,166	1,922	46.1%	5,035	3,100	61.6%	9,201	5,022	54.6%
	※70～74	4,491	2,331	51.9%	6,610	3,992	60.4%	11,101	6,323	57.0%
	計	24,891	8,436	33.9%	26,339	12,909	49.0%	51,230	21,345	41.7%

受診者は昨年に比較し、1063名増えた。

各健診時期の最終月に受診勸奨状を送付したため。

受診者の年齢層

年齢層	男性		女性		総計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
40～44	732	8.7%	832	6.4%	1,564	7.3%
45～49	718	8.5%	844	6.5%	1,562	7.3%
50～54	638	7.6%	787	6.1%	1,425	6.7%
55～59	759	9.0%	1,015	7.9%	1,774	8.3%
60～64	1,336	15.8%	2,339	18.1%	3,675	17.2%
65～69	1,922	22.8%	3,100	24.0%	5,022	23.5%
70～74	2,066	24.5%	3,560	27.6%	5,626	26.4%
75	265	3.1%	432	3.3%	697	3.3%
総計	8,436	100.0%	12,909	100.0%	21,345	100.0%
平均年齢	61.9		63.2		62.7	
男女比	39.5%		60.5%			

60歳未満
対象者は4
3%
受診は約3割

2

3

22年度 65歳以上	
男性	50.4%
女性	51.9%

BMIの性別比較

		BMI														
		22年度														
性別	年齢層	やせ		標準		肥満度1		肥満度2		肥満度3		肥満度4		(空白)		総計
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
男性	40~44	32	4.4%	461	63.0%	183	25.0%	48	6.6%	6	0.8%	1	0.1%	1	0.1%	732
	45~49	21	2.9%	457	63.6%	204	28.4%	32	4.5%	4	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	718
	50~54	17	2.7%	398	62.4%	180	28.2%	39	6.1%	2	0.3%	0	0.0%	2	0.3%	638
	55~59	14	1.8%	486	64.0%	219	28.9%	34	4.5%	4	0.5%	1	0.1%	1	0.1%	759
	60~64	49	3.6%	858	64.2%	385	28.8%	37	2.8%	6	0.4%	0	0.0%	2	0.1%	1,336
	65~69	66	3.4%	1,292	67.2%	516	26.8%	41	2.1%	2	0.1%	0	0.0%	5	0.3%	1,922
	70~74	92	4.5%	1,412	68.3%	507	24.5%	45	2.2%	3	0.1%	1	0.0%	6	0.3%	2,066
	75	15	5.7%	183	69.1%	60	22.6%	7	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	265
計	305	3.6%	5,547	65.8%	2,254	26.7%	283	3.4%	27	0.3%	3	0.0%	17	0.2%	8,436	
女性	40~44	141	16.9%	588	70.7%	81	9.7%	19	2.3%	3	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	832
	45~49	116	13.7%	616	73.0%	92	10.9%	17	2.0%	2	0.2%	1	0.1%	0	0.0%	844
	50~54	109	13.9%	568	72.2%	86	10.9%	19	2.4%	4	0.5%	0	0.0%	1	0.1%	787
	55~59	128	12.6%	719	70.8%	135	13.3%	27	2.7%	4	0.4%	2	0.2%	0	0.0%	1,015
	60~64	279	11.9%	1,664	71.1%	331	14.2%	53	2.3%	7	0.3%	2	0.1%	3	0.1%	2,339
	65~69	313	10.1%	2,190	70.6%	523	16.9%	63	2.0%	9	0.3%	1	0.0%	1	0.0%	3,100
	70~74	343	9.6%	2,458	69.0%	641	18.0%	100	2.8%	12	0.3%	2	0.1%	4	0.1%	3,560
	75	47	10.9%	285	66.0%	85	19.7%	11	2.5%	4	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	432
計	1,476	11.4%	9,088	70.4%	1,974	15.3%	309	2.4%	45	0.3%	8	0.1%	9	0.1%	12,909	
	1,781	8.3%	14,635	68.6%	4,228	19.8%	592	2.8%	72	0.3%	11	0.1%	26	0.1%	21,345	

肥満の割合

30.4%

18.1%

BMI基準値 [やせ18.5未満、標準18.5~25未満、肥満25以上]

保健指導レベルと保健指導区分

		22年度							特定健診・特定保健指導区分										
性別	年齢層	情報提供のみ		動機づけ支援		積極的支援		判定不能		総計	特定保健指導不要		特定保健指導		特定保健指導後要医療		総計		
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		人数	割合	人数	割合	人数	割合		人数	割合
男性	40~44	505	69.0%	79	10.8%	146	19.9%	2	0.3%	732	475	64.9%	158	21.6%	38	5.2%	61	8.3%	732
	45~49	455	63.4%	83	11.6%	180	25.1%	0	0.0%	718	429	59.7%	179	24.9%	45	6.3%	65	9.1%	718
	50~54	431	67.6%	71	11.1%	136	21.3%	0	0.0%	638	374	58.6%	124	19.4%	50	7.8%	90	14.1%	638
	55~59	530	69.8%	69	9.1%	160	21.1%	0	0.0%	759	460	60.6%	180	21.1%	45	5.9%	94	12.4%	759
	60~64	1,050	78.8%	80	6.0%	204	15.3%	2	0.1%	1,336	901	67.4%	192	14.4%	52	3.9%	191	14.3%	1,336
	65~69	1,574	81.9%	345	18.0%	0	0.0%	3	0.2%	1,922	1,346	70.0%	227	11.8%	69	3.6%	280	14.6%	1,922
	70~74	1,734	83.9%	330	16.0%	0	0.0%	2	0.1%	2,066	1,452	70.3%	235	11.4%	46	2.2%	333	16.1%	2,066
	75	240	90.8%	25	9.4%	0	0.0%	0	0.0%	265	198	74.7%	18	6.8%	2	0.8%	47	17.7%	265
計	6,519	77.3%	1,082	12.8%	828	9.8%	9	0.1%	8,436	5,835	68.8%	1,293	15.3%	347	4.1%	1,161	13.8%	8,436	
女性	40~44	771	92.7%	42	5.0%	18	2.2%	1	0.1%	832	754	90.6%	49	5.9%	2	0.2%	27	3.2%	832
	45~49	784	92.9%	34	4.0%	26	3.1%	0	0.0%	844	754	89.3%	45	5.3%	8	0.9%	37	4.4%	844
	50~54	727	92.4%	35	4.4%	24	3.0%	1	0.1%	787	690	87.7%	45	5.7%	10	1.3%	42	5.3%	787
	55~59	934	92.0%	51	5.0%	30	3.0%	0	0.0%	1,015	885	87.2%	61	6.0%	8	0.8%	61	6.0%	1,015
	60~64	2,171	92.8%	102	4.4%	64	2.7%	2	0.1%	2,339	2,001	85.5%	123	5.3%	27	1.2%	188	8.0%	2,339
	65~69	2,889	93.2%	208	6.7%	0	0.0%	3	0.1%	3,100	2,627	84.7%	168	5.4%	18	0.6%	287	9.3%	3,100
	70~74	3,330	93.5%	230	6.5%	0	0.0%	0	0.0%	3,560	2,928	82.2%	172	4.8%	31	0.9%	429	12.1%	3,560
	75	402	93.1%	28	6.5%	0	0.0%	2	0.5%	432	357	82.6%	22	5.1%	5	1.2%	48	11.1%	432
計	12,008	93.0%	730	5.7%	162	1.3%	9	0.1%	12,909	10,996	85.2%	685	5.3%	109	0.8%	1,119	8.7%	12,909	
総計	18,527	86.8%	1,812	8.5%	986	4.6%	18	0.1%	21,345	16,631	77.9%	1,978	9.3%	456	2.1%	2,280	10.7%	21,345	

保健指導出現率

13.1%

男性1908人
(68.1%)
女性892人
(31.9%)

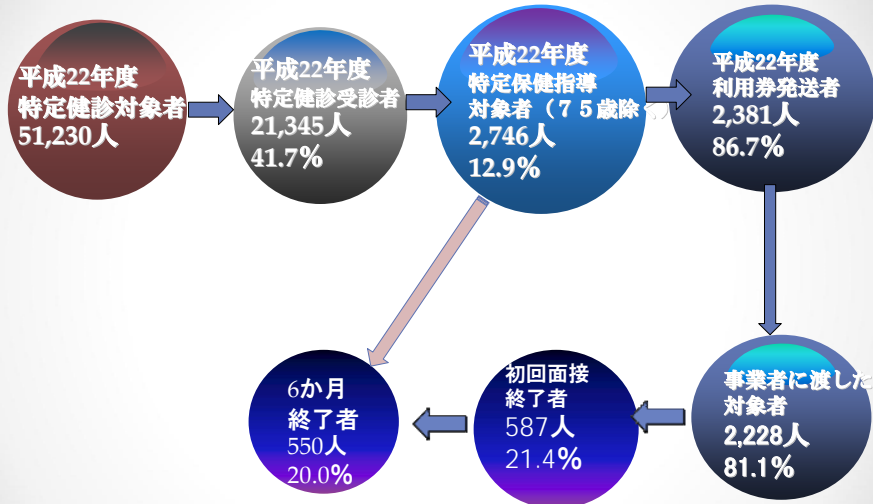
75歳を除く出現率

12.9%

動機づけ支援と積極的支援のうち要医療のものは

365名

平成22年度の実績（豊島区）



35

平成22年度 特定保健指導初回面接終了率21.5%

	業者渡しデータ数	動機づけ支援	積極的支援	特定保健指導初回面接終了者数②	着手率②/①	動機づけ支援	積極的支援
〇〇〇センター	1203 (100%)	761 (63.3%)	442 (36.7%)	358 (100%)	30.0%	225 (62.8%)	133 (37.2%)
〇〇〇センター	1025 (100%)	672 (65.6%)	353 (34.4%)	230 (100%)	22.4%	165 (71.7%)	65 (28.3%)
合計	2228 (100%)	1433 (64.3%)	795 (35.7%)	587 (100%)	26.5%	389 (66.3%)	198 (33.7%)

○特定保健指導初回面接終了率 $587 \div 2746 = 21.4\%$
 動機付け支援 $389 \div 1758 = 22.1\%$ 、積極的支援 $198 \div 988 = 20.0\%$

○平成21年度 初回面接終了率 $678 \div 2636 = 25.7\%$
 動機付け支援 $466 \div 1682 = 27.7\%$ 、積極的支援 $212 \div 954 = 22.2\%$
 注1) 国の評価指標である特定保健指導受診率とは異なる

平成22年度 特定保健指導6か月終了率20.0%

	特定保健指導初回面接終了者数②	着手率②/①	動機づけ支援	積極的支援	終了者合計	動機づけ支援終了者	積極的支援終了者
〇〇〇センター	358 (100%)	30.0%	225 (62.8%)	133 (37.2%)	341 (初回の95.3%)	224	117
〇〇〇センター	230 (100%)	22.4%	165 (71.7%)	65 (28.4%)	209 (初回の90.9%)	156	53
合計	587 (100%)	26.5%	389 (66.3%)	198 (33.7%)	550 (初回の93.7%)	380	170

- 特定保健指導初回面接終了率 $587 \div 2746 = 21.4\%$
 動機づけ支援 $389 \div 1758 = 22.1\%$ 、積極的支援 $198 \div 988 = 20.0\%$
- 特定保健指導6か月終了率 $550 \div 2746 = 20.0\%$
 ○平成22年度 継続率 $550 \div 587 = 93.7\%$

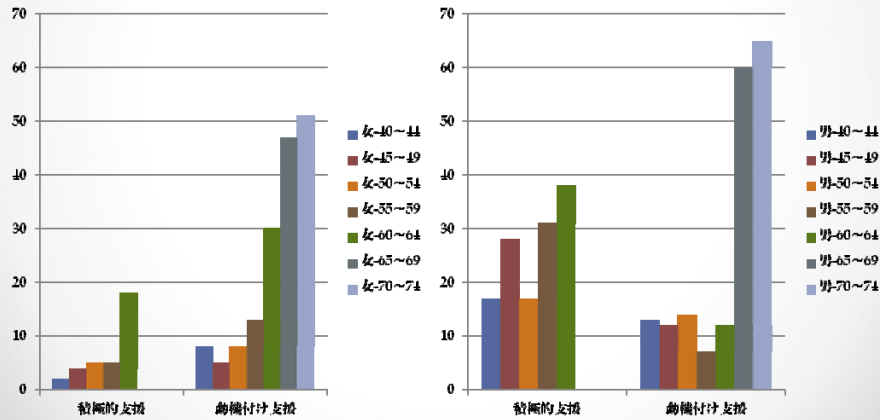
評価可能人数

(6か月後の評価が取れた人)

	業者渡しデータ数	特定保健指導初回面接終了者数②	終了者合計	評価可能数
〇〇〇センター	1203	358	341	329
〇〇〇センター	1025	229	209	181
合計	2228	587	550	510

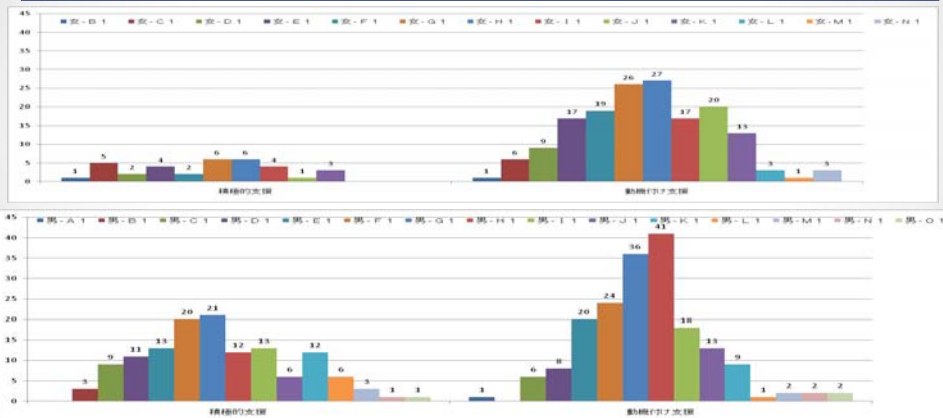
評価可能者の属性 n=510

女性より男性のほうが、積極的支援が多い
 動機づけ支援は女性は年齢が高くなるほど多くなるが、男性は65歳以上が極端に多い



体重の変化

3kg以上減量した者は116名22.7% (n=510)
 男性で3kg以上減量した者は積極的支援27.5%、動機づけ支援19.1%
 女性で3kg以上減量した者は積極的支援35.3%、動機づけ支援20.4%
 体重が増えた人の割合は、102名20%、男性18.5%、女性22.4%であった。

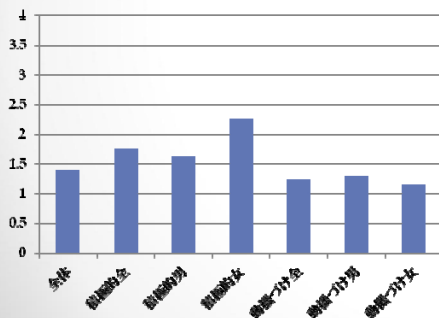


A:-20kg B:-10~-19.9kg C:-5~-9.9kg D:-4~-4.9kg E:-3~-3.9kg F:-2~-2.2kg G:-1~-1.9kg
 H:-0.1~-0.9kg I:0 J:0.1~1kg K:1.1~2kg L:2.1~3kg M:3.1~4kg N:4.1~5kg O:5kg~

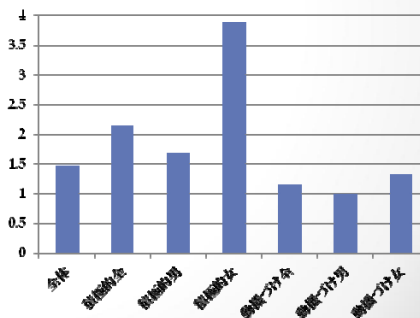
体重・腹囲の減量 n=510

体重・腹囲ともに動機づけ支援より積極的支援の減量の方が高かった。
積極的支援女性の減量がもっとも高かった。

体重平均減量 (kg)



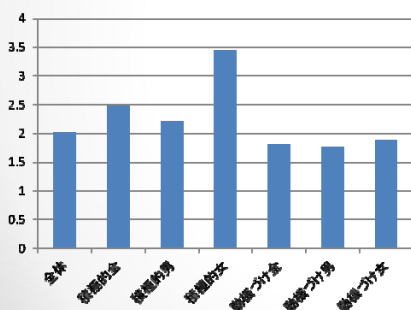
腹囲平均減量 (cm)



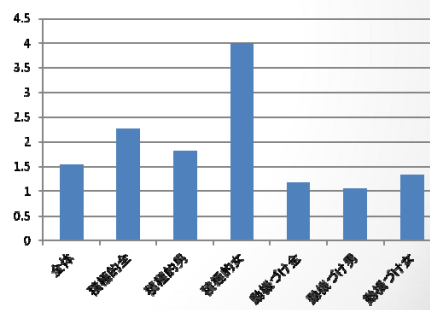
体重・腹囲の減少率 n=510

体重・腹囲ともに動機づけ支援より積極的支援のほうが高く、
積極的支援女性の減少率がもっとも高かった。

体重減少率 (%)



腹囲減少率 (%)

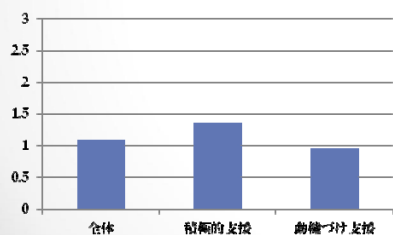


体重の減量（両事業者比較）

A社は指導実績数は多いものの体重減量に関しては、B者のほうが積極的支援も動機づけ支援も減量が多かった。

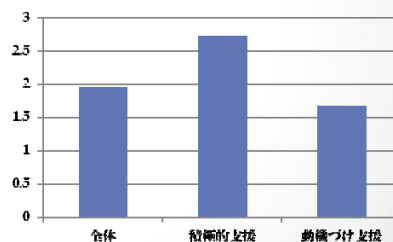
A社 n = 329

体重減量 (kg)



B社 n = 181

体重減量 (kg)

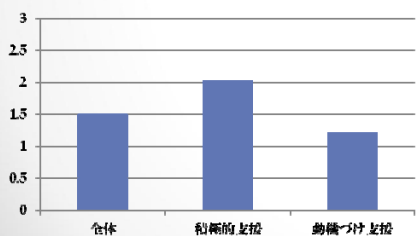


腹囲の減量（両事業者比較）

腹囲の減少については、両者ともほぼ同じくらいの減量であった。

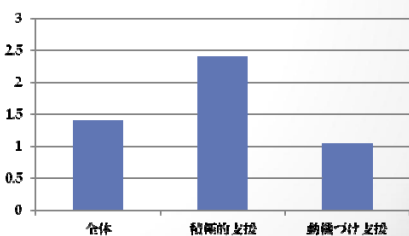
A社 n = 329

腹囲減量 (cm)



B社 n = 181

腹囲減量 (cm)



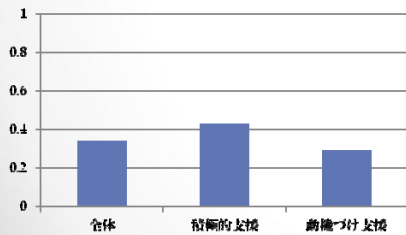
BMIの減量（両事業者比較）

A社は指導実績数は多いものの体重減量に関しては、B者のほうが積極的支援も動機づけ支援も減量が多かった。

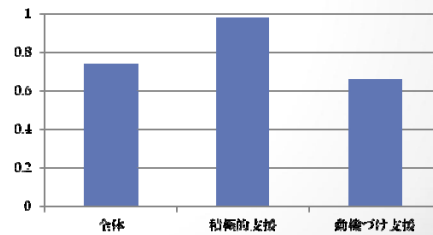
A社 n = 329

B社 n = 181

BMI減量



BMI減量



特定保健指導帯同結果

○帯同回数（○○○センター4回、○○○センター2回）

よかった点

- 特定保健指導を始めて利用する人は、一定のレベルの指導内容の担保ができています。
- 丁寧な言葉遣いで聴きやすかったです。
- 運動プログラムもツールを使って説明できていた。

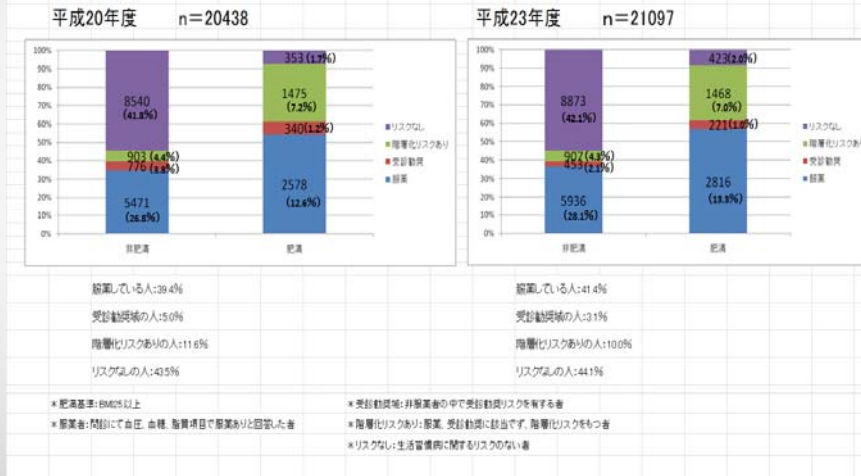
悪かった点

- 改善点の提示については、本人が「何が出来るか」という見極めがあいまいであった。
- 再び特定保健指導にきた人へのアプローチ方法について、再考が必要である。
- 相手が長く話す人のペース配分が難しいようだった。

豊島区健康分布推移

豊島区国保の健康分布経過図

(特定健診受診状況より)



豊島区が実施するポピュレーションアプローチ事業

「としま健康チャレンジ！」



始めよう！健康チャレンジ！

- 「いつでも、だれでも、どこでも」参加できる健康づくり事業
- 実施期間は6月1日～3月8日
- 自分にあったプログラムを見つけてポイントを貯めよう！（プログラムはチャレンジ日より参照）

ポイントが貯まったら 抽選会に参加しよう

抽選会賞品

今年も健康チャレンジ！応援団の協賛企業・団体からさまざまな賞品を多数いただいております！

合計190名様以上当たる！

<p>【今年参加型】抽選会</p> <p>1</p> <p>今年も健康チャレンジ！応援団の協賛企業・団体からさまざまな賞品を多数いただいております！</p>	<p>スチームオーブンレンジ</p> <p>40型液晶カラーテレビ</p> <p>万歩計付き活動時計</p> <p>26型自転車</p> <p>ナビパスD3</p> <p>スポーツ用品お買い物券</p> <p>商品券 ¥10,000</p>
<p>デジタルフォトフレーム</p> <p>文具セット</p> <p>デジタルフォトフレーム</p> <p>デジタルフォトフレーム</p>	<p>デジタルフォトフレーム</p> <p>デジタルフォトフレーム</p> <p>デジタルフォトフレーム</p> <p>デジタルフォトフレーム</p>
<p>九州産のお米 2kg白米</p> <p>電動歯ブラシ</p> <p>まっさらのソイ</p> <p>佐州産特産物おみやげ合わせ</p> <p>骨密度測定</p> <p>スマートスケッチ</p>	<p>デジタルフォトフレーム</p> <p>デジタルフォトフレーム</p> <p>デジタルフォトフレーム</p> <p>デジタルフォトフレーム</p>

まとめ



特定保健指導委託事業者質の担保 に欠かせないこと

- 事業者に事業を投げっぱなしにしないこと
 - ・ 2Wに一度は必ず進捗管理等の連絡をとる（顔を合わせて話をする）
 - ・ 実施率が下がる時期は一緒に原因を追究すること
- 提出物を期日までにきちんと提出してもらう
 - ・ 提出をお願いするには、情報の提供も期日までに提供する
- 実施評価をこまめに返す
 - ・ 協議会ごとに現状の報告を実施するとともに、次までに実施してもらいたいことを伝える（実施状況・区の資源・帯同による評価）
- 事務職、専門職が共同して事業を進める

がん検診を受けましょう

豊島区は区民の健康寿命を延ばす
ためがん対策に力を入れています



ご清聴ありがとうございました

